



英(写真素材提供) 「ラッキーセブン(ペンタス7枚花びら)」

岡山きびの会 HP  
QRコード



OSK  
KHJ  
岡山きびの会

第 262 号  
令和 7 年 7 月

興味のある方、非会員の方の居場所・月例会への参加も  
岡山きびの会はお待ちしております。

『KHJ岡山きびの会』のご案内

|             |     |        |            |        |
|-------------|-----|--------|------------|--------|
| 令和 7 年度 年会費 | 正会員 | 6000 円 | 賛助会員       | 3000 円 |
| 月例会参加費      | 正会員 | 500 円  | 非会員・賛助会員の方 | 1000 円 |

※ひきこもり当事者・経験者の方は月例会参加費無料

郵便局振込先記号番号 01380-6-77803 KHJ 岡山きびの会 又は  
ゆうちょ銀行口座番号 一三九支店 当座 0077803  
※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 【電話・FAX】086-230-2272 【メール】khj\_okayamakibinokai@yahoo.co.jp  
居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階(市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

# KHJ岡山きびの会の願い

不登校・ひきこもりのことで悩んでいる当事者や親や家族が情報を交換したり・・・、当事者の気持ちと親の気持ちが癒され、元気づけられ、家族全体が「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして当事者本人たちが自律を目指し、自分の意思と選択と決定において、生き生として、社会参加できるようになることを支援します。

(居場所での話し合いの約束)

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。



▽ 令和7年7月例会 ▽

|     |                                                                            |                                      |             |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-------------|
| 日時  | 令和 7 年 7 月 13 日（第 2 日曜日）                                                   |                                      | 13:00～16:00 |
| 場所  | きらめきプラザ 2 階<br>ゆうあいセンター 研修室                                                | 岡山市北区南方 2 丁目 13-1<br>電話:086-231-0532 |             |
| 内容  | ●演題:『肩こりをやわらげてみよう!』                                                        |                                      |             |
| 講師  | 講師：福田 求                   ：臨床心理士 教育なんでも相談<br><br>ネットワーク相談員                 |                                      |             |
| 参加費 | ひきこもり当事者・経験者：無料                   正会員：500 円                   正会員以外：1000 円 |                                      |             |

▽ 令和7年8月例会の予定 ▽

|     |                                                            |                                      |             |
|-----|------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-------------|
| 日時  | 令和 7 年 8 月 1 0 日（第 2 日曜日）                                  |                                      | 13:00～16:00 |
| 場所  | きらめきプラザ 2 階<br>ゆうあいセンター 研修室                                | 岡山市北区南方 2 丁目 13-1<br>電話:086－231－0532 |             |
| 内容  | ●演題：『ピアカウンセリングの講座を受けて』                                     |                                      |             |
| 講師  | 講師：はすのうえ タマ           ：当事者                                 |                                      |             |
| 参加費 | ひきこもり当事者・経験者：無料           正会員：500 円           正会員以外：1000 円 |                                      |             |

# KHJ 岡山きびの会 6 月例会

令和 7 年 6 月 8 日

## 『事例で見る支援のポイントを中心に「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤」に学ぶ（その 2）』

社会福祉士、精神保健福祉士 講師：矢田 初恵

### ■ひきこもりアセスメントシート 山梨県ひきこもり地域支援センター作成

窓口 受付日： 年 月 日 担当（氏名）：

検討会議： 年 月 日

|                                              |  |                   |
|----------------------------------------------|--|-------------------|
| （相談者）ふりがな<br>氏名： 関係： （年齢： 歳）                 |  | （相談者）住所           |
| （対象者）ふりがな<br>氏名： （関係： ）                      |  | （相談者）連絡先（自宅・携帯電話） |
| 対象者 生年月日： S H 年 月 日（年齢： 歳）                   |  |                   |
| 相談の主訴                                        |  |                   |
| ひきこもり歴（いつ頃から）                                |  |                   |
| ひきこもりとなったきっかけや経緯                             |  |                   |
| 相談経緯（相談経緯： 有・無（相談先： ）（相談した時期： 年 月））          |  |                   |
| 受診・治療の経緯                                     |  |                   |
| 睡眠 起床（午前・午後） 時頃、就寝（午前・午後） 時頃、昼夜逆転（有・無） 不明    |  |                   |
| 食事 回／日 家族と（一緒に／別／部屋食） 不明                     |  |                   |
| 入浴 毎日 2～3 日毎 週 1 回 月 2～3 回 入浴しない 不明          |  |                   |
| 趣味 テレビ インターネット（PC・スマホ） ゲーム 音楽 読書 不明          |  |                   |
| その他（ ）                                       |  |                   |
| 外出 自宅から出ない 家から出ない 近所のコンビニ等 趣味の用事のみ 不明        |  |                   |
| 交流 家族 親戚 友人 メール パソコン 無 その他（ ） 不明             |  |                   |
| 身だしなみ 普通 関心がない こだわりがある（ ） 不明                 |  |                   |
| 生活技能 調理 食器洗い 洗濯 掃除 以前はできたが、今はしない できない その他（ ） |  |                   |
| 問題行動 家庭内暴力 物の破壊 暴言 強迫行為 自傷行為 浪費 その他（ ）       |  |                   |
| 特記事項（現在）                                     |  |                   |

|                                      |                                      |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 学業成績・こだわり・対人関係・不登校・いじめ・その他気になるエピソード等 |                                      |
| 育ちのエピソード                             | 幼少期<br>小学校<br>中学校<br>高校<br>大学・専門学校など |
| 最終学歴（在籍の有無）                          | 中・高・専・短・大・大学院（在・卒・中途・休学中） 不明         |
| 就労経験                                 | 歳～<br>その他の就労・アルバイト経験・特記事項            |
| 家族構成                                 | 家族関係・特記事項                            |
| 本人の希望：                               |                                      |
| 家族の希望：                               |                                      |
| 今後必要と思われる支援                          |                                      |
| ●生活費                                 |                                      |



### 家族会の役割

ひきこもり支援において、家族支援の重要性を実感する場面は多いでしょう。例えば、本人と会えない場合、家族とのやりとりをとおして本人へとアプローチする場合もありますし、家族とのやりとりのみで支援が完結することもあります。

本人に対して家族が与える影響は大きく、家族が焦る気持ちを持って本人を叱咤激励し、無理矢理に外へ連れ出そうとしても状況が改善することはありません。一方で、家の中で本人が過ごしやすいうような環境、安全・安心な環境を整えることで、本人の気持ちや家族への対応が変わることがあります。

<家族会の参加で得られることの例>

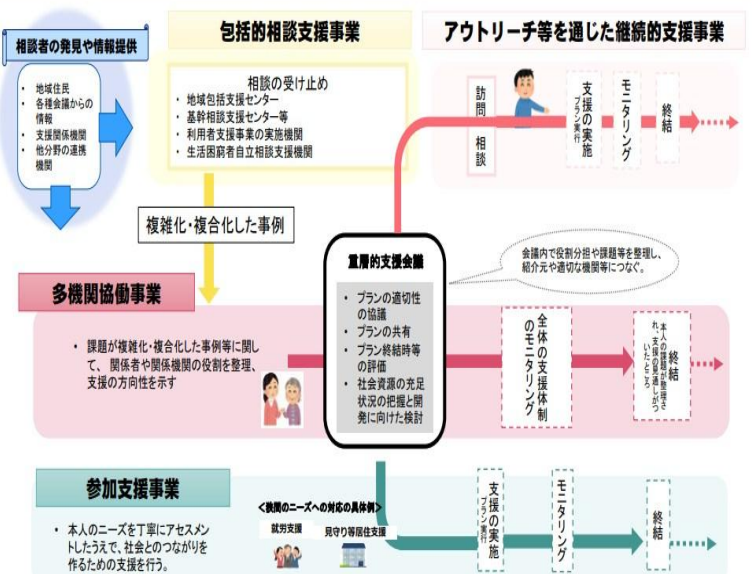


支援者は、自分たちの地域にどのような家族会があるのかについて、予め調べておくことでよいでしょう。さらに、家族支援の際にはその情報を伝えつつ、家族のニーズがあれば、いつでも積極的に会につなぐことのできる準備をしておくことが大切です。

（参考）  
家族会については、「特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会（以下、「KHJ」とする。）」が全国の家族会と連携し、家族会における取り組みを支援する活動を行っています。また、ひきこもり状態の家族がいる「兄弟姉妹の会」もオンラインで開催されています。全国の家族会の情報は、KHJ のホームページ（<https://www.khj-h.com/>）に掲載されています。

### 重層的支援体制整備事業の支援フロー（イメージ）

- 相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、包括的相談支援事業において包括的に相談を受け止める。
- 包括的相談支援事業が受け止めた相談のうち、単独の支援関係機関では対応が難しい複雑化・複合化した事例は多機関協働事業につなぐ。
- 多機関協働事業は、各支援関係機関の役割分担や支援の方向性を定めたプランを作成し重層的支援会議に諮る。
- 重層的支援会議を通じて、関係機関間で支援の方向性にかかる合意形成を図りながら、支援に向けた円滑なネットワークをつくることを目指す。
- また、必要に応じてアウトリーチ等を通じた継続的支援事業や参加支援事業につないでいく。



※ 重層的支援会議で検討した結果、包括的相談支援事業が引き続き担当として支援すべき案件であった場合には、包括的相談支援事業に属することもある。  
※ アウトリーチ等事業は支援の性質上、多機関協働事業が終わる前から支援を開始することもある。

## 「地域共生社会」とは

### (地域共生社会とは)

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、**地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会**

#### ⇒「縦割り」という関係を超える

- ・制度の狭間の問題に対応
- ・介護、障害、子ども・子育て、生活困窮といった分野がもつそれぞれの専門性をお互いに活用する
- ・1 機関、1 個人の対応ではなく、関係機関・関係者のネットワークの中で対応するという発想へ

#### ⇒「支え手」「受け手」という関係を超える

- ・一方向から双方向の関係性へ
- ・支える側、支えられる側という固定化された関係から、支え合う関係性へ

#### ⇒「世代や分野」を超える

- ・世代を問わない対応
- ・福祉分野とそれ以外の分野で一緒にできることを考える  
(例：保健医療、労働、教育、住まい、地域再生、農業・漁業など多様な分野)

30

## 支援のヒント～本人を中心にした支援や伴走型支援～

**支援において大切にしていることや、人材育成・引き継ぎ等で工夫していること（ソフト面）**

### 本人を中心にした支援や伴走型支援

- 待つことや、本人が決定すること。
- 安心、安全（本人を脅かさない）であること。
- 本人や家族の話を聞き、当事者の思いを大切にしている。支援者の思いで動くことがないように気をつける。
- 本人に合った関わり方をオーダーメイドで考える。
- 本人が興味関心のあることやしてみたい事を大切に、外出や食事など可能な限り本人と行う。
- その人にあった目標を考える。



### 支援者のエンパワメント、職場内サポートなど

- 職員が支援に行き詰まりを感じるときは、適宜事例検討を行い、支援の振り返りを行う。
- 相談ケースを報告、共有し、困難な事例や対応に苦慮したケースを皆で話し合い、助言しあう。
- 相談員のメンタルが適切に維持されてこそ、当事者・家族の声に耳を傾け、助言ができるため、相談できる体制を作っている。

※ひきこもり支援ハンドブック～寄附添うための羅針盤、厚生労働省 174 回市町村職員を対象としたセミナー「ひきこもり支援対策について」資料抜粋

### (講演会の感想)

- 「べき論」の押しつけに毒を感じながら、自分もそこから抜け出せていないことを反省する日々です。矢田さんのお話をお聞きして、子供に親としての思いを伝えていきたいという思いを強くしました。
- 子の立場と親の立場の違いは確かにありますが、やはり、子を中心として、親が上から目線ではなくて、子の言いたいことを発言させることが大切であり、その発言は貴重であると考えます。そのことが、子の変容につながるのではないのでしょうか。
- 社内ニートになった時にかかわっていた支援者は、はたしてできるのか？と伴走型支援の話を聴きながら思いました。特にオーダーメイドで考えることができるのか？と。自律自体はピア・カウンセリングで考えていることと同じである。と聞きながら思いました。ピア・カウンセリングの話をする時に話します。
- ありがとうございます。若い方の本音がきけて、とても良かったです。反省させられました。
- 新しい考え方、本人の思いを中心に支援していけるあり方が実現していけたらいいと思いました。みんなの発言がお互いの力になるなぁと実感しました。ありがとうございます。

### 家族へのアプローチに重点を置いた支援

- 本人と一番長くいるご家族をどう支えるか、どう支援するかが大切。家族支援に焦点を当てた方が本人支援につながる。
- 家族からのアセスメントを丁寧に行い、支援をどのように開始するかを家族と一緒に考える。
- 家族は長年抱え込み、迷いながらやっと相談に繋がったという場合も多く、家族の努力や長い歴史を労いながら信頼関係を構築する。
- 本人ができていないことに焦点を当て、家族が気が付きにくい小さな変化も共有する。

### ピアサポーターの活用

- ピアサポーターとして活動していただくよう働きかけ、体験談を話していただく会の開催や、訪問に行き行く。
- ピアサポーターに負担がないよう、毎回のサポーター活動の後に振り返りを実施し、今後の活用の参考にさせていただく。



その他、マニュアルやチェックリストの活用、引き継ぎや情報共有も大切

47

- みんなで心理学を勉強しよう！
- ひきこもり当事者に「脅迫・脅す」ということをしない。大切なこと。「早く働け」という声かけが例で出た。「返事くらいしろ」という言葉も脅し。返事をしたくない、する元気もないという意思表示。夜にネットを遮断する。そういったこと私はされたのがシンドかった。

## KHJ 岡山きびの会 6 月例会

2025(令和7)年6月8日

岡山も梅雨入りの予報が出ていますが、6月例会によくお出かけくださいました。

6月例会を、毎月のように、①自己紹介（呼んでほしいネームでも OK） ②今日の気分

③雨の日には何をしますか？ ということで、始めていきたいと思います。（進行：浅山ゆ）

◆私のお母さんとの思い出は、よくお菓子を作ってくれて、おいしかった。雨の日には、お菓子づくりをやってみています。

◆私は、毎日、散歩をしています。先日、グミの木をみつけて、みなさんご存じないかもしれない、小さい実がたくさんなっていて、つついとなつかしくて、数個頂戴しました。おいしかったです。清輝橋の先の、枝川沿いにも、いろいろな木があって、いちじくとか、桑の木とか、桑の実は、甘くなかったです。（笑）私は、田舎育ちなので、山の道には、いろいろな木があって、それが実をつけていて、お菓子が少なかった時代で、甘くなくても子どものごちそうでした。雨の日はうとうとし。過ごし方を考えてみます。

◆今月も、みなさんとお会いしたくて参加しました。子どものころは、元気がある子で、そこらへんを遊び回っていました。雨の日は、どちらかというときらいです。

◆久しぶりに参加しました。先月から、仕事が、総会とかありとても忙しくて疲れてしまい、参加できないかと思っていましたが、週末はゆっくりできたので、参加できました。

◆雨がふると、自分の部屋はたたみの部屋なので、いやな気持ちです。カミナリが嫌いです。図書館とか、きらめきにかけます。5月24日、愛知県岡崎市まで行き、ピアカウンセリングの研修をうけてきました。来月は、また大阪まで、すいめいさんのオープンダイアログに参加予定です。

◆居場所で、友だちと話すのが、自分にとっていいことです。雨の日は、子どもが外で遊ぼうというので、ダメだというと、かんしゃくを起こして、ユーチューブをみせたり、苦労しています。

◆お世話になります。先日、息子が、4年あまり伸ばしていた、長い髪の毛を切ってきました。何があったのか、と聞いてみると（ヘッドネーション）大阪に送ってあげる、そうです。

雨の日は、ゆっくり読めなかった新聞を、私は野球が好きなので、例えば長嶋茂雄さんが亡くなられたなどのニュースを読みます。

◆雨がふって、我が家で水モレがおきて、お隣の方が、パルプをしめる機械を貸してくださったけど、おちこんでいます。私はB型なので、おちこみます。

◆私の父は、外国船の船員で、小さい頃は、家にいなかったもので、母がしっかり者で、雨の日は、姉妹で遊んでいると、「やかましい」と叱られて、楽しい思い出はありません。先日、長男が、チケットとか全部用意してくれて、大阪万博に連れていってくれた。6月末には、ひ孫（長男の孫）の誕生会がある、私は自分の子どもはかわいいと思ったことはないけど、初めてのひ孫は、ほんとうにかわいい、楽しみです。

◆最近、金曜日に居場所に寄らせてもらい、今日は例会にも来ました。過去の苦しさからののがれたくて、カウンセリングを受けています。よろしくお願いします。

◆今日は、おおものは言えない気分。雨の日といえば、わしの小学校の頃は、傘は番傘（ばんがさ）で、重たかったぞ。  
◆私ごとですが、5月31日、行年97歳の父の最期をみとりました。生きていることと、一瞬にして、息をひきとって、みひらいていた目を閉じ、動かなくなった、冷たくなった。その体験は、あらためて生きていることの大切さを教えてくれました。おだやかな大往生でした。お父さん、ありがとうございました。

## ▲▽▼△▼△▼△▲ お知らせ掲示板♪ ▲▽▼△▼△▼△▲

～ 岡山きびの会 ホームページ・リニューアル♪ ～  
<https://okayamakibi.stars.ne.jp/top>



### \* 募 集 \*

岡山きびの会では、会計作業・居場所当番・会報編集の何れかを手伝ってくださる方を募集しています。興味のある方はご連絡ください。

連絡先【電話】086-230-2272（月曜日午後だと繋がります）

090-6433-1877（担当：矢田）まで

【メール】[khj\\_okayamakibinokai@yahoo.co.jp](mailto:khj_okayamakibinokai@yahoo.co.jp)



来月 令和7年8月例会の開催日について  
8月10日(第2日曜日)開催

“どなたでもふるって（お気軽に）ご参加ください！”「ストレスをやわらげる会」

日時：毎週金曜日 午後2時から3時まで 場所：子育て・教育なんでも相談ネットワーク相談室（上之町ビル3F）

講師：福田 求（臨床心理士、元自衛隊訓練法認定士） 電話予約：090-2800-1057

※研修中の出入りはお控えください。※入会・参加費は不要です。体を動かしやすい服装で参加ください。

“当事者が主体的に運営に参画する、全国でも稀有なひきこもり支援団体”

令和7年度 KHJ岡山きびの会 “正会員” “賛助会員” 募集中！

- 「当事者の経験に基づくアドバイスは、家族の不安軽減に大きく貢献しています。」
- 「居場所の運営に当事者が関わることで、より安心して過ごせる温かい雰囲気づくりに繋がっています。」
- 「講演会の企画・運営に当事者が携わることで、よりリアルな視点が加わり、参加者の共感を呼んでいます。」

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。『KHJ岡山きびの会』のご案内

|           |     |         |            |         |
|-----------|-----|---------|------------|---------|
| 令和7年度 年会費 | 正会員 | 6,000 円 | 賛助会員       | 3,000 円 |
| (2025)    |     |         |            |         |
| 月例会参加費    | 正会員 | 500 円   | 非会員・賛助会員の方 | 1,000 円 |
| (資料代)     |     |         |            |         |

※ひきこもり当事者・経験者の方は月例会参加費無料

郵便局振込先記号番号 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会 又は  
ゆうちょ銀行口座番号 一三九支店 当座 0077803

ドキュメンタリー映画「対話の中の光」2025.7.11 までクラウドファンディング 2000 万円  
日本のオープンダイアログ（仮題）は、対話によって精神疾患の回復を可能にするとして注目されている。このアプローチを紐解くことで、日本の現状に光を与えるヒントを探る！

詳細はこちらのQRコードからどうぞ→



**きびの会 上之町ビル 4F 居場所の利用について**  
**(※居場所の所在地などは、会報最後のページの地図参照)**

ひきこもり当事者、経験者、家族、他、ひきこもりに関心のある方 など、基本的にどなたでも無料で居場所を利用できます。※一部相談等は有料(第3土曜日のカウンセリング、第3日曜日のカラーセラピー)  
 居場所が開いている時間内は、いつ来ても、いつ帰っても自由です。

**\*\*KHJ 岡山きびの会 上之町ビル\*\***

**\*\*居場所 活動紹介\*\***

|   |                                                                                                                                                              |                                                     |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 月 | 毎(月)居場所・電話相談日 12:00~17:00<br>・お気軽に相談していただくと嬉しいです。(相談要予約・無料)<br>・ゆっくり話したいと思っています。<br>・居場所としてどなたでも利用可能                                                         | 居場所担当：あさやま<br><br>電話相談担当：矢田 (PSW)<br>：090-6433-1877 |
| 水 | 毎(水)居場所 14:00~18:00<br>・自由に来てくれ<br>・どなたでも利用可能                                                                                                                | 担当：周平                                               |
|   | 毎(水)夜の居場所 18:00~21:00 <b>※当分の間、お休みにします。</b><br>・社会参加を目指している人や、また就労後に集える夜間の居場所<br>・どなたでも利用可能                                                                  | 担当：あさやま                                             |
| 木 | 第3(木)のみ 健康教室 11:00~15:00<br>・軽い体操などをしております。<br>・居場所としてどなたでも利用可能                                                                                              | 担当：大塚<br>(大阪府療育師会会員)                                |
| 金 | 第1~3(金)居場所 14:00~18:00<br>・自由に来てくれ<br>・どなたでも利用可能                                                                                                             | 担当：周平                                               |
|   | 第4(金)きびきびサロン 12:00~16:00<br>・深みのある人生について話したいと思います。<br>・居場所としてどなたでも利用可能。                                                                                      | 担当：小阪(支援者)                                          |
| 土 | 第1(土)シニア学級 12:00~16:00<br>・居場所としてどなたでも利用可能                                                                                                                   | 担当：小野<br>(ピアサポーター)                                  |
|   | 第2(土)家族教室 11:00~15:00<br>・家族教室を主に対象とした居場所です。<br>・居場所としてどなたでも利用可能                                                                                             | 担当：榎谷                                               |
|   | 第3(土)松田相談日 9:00~13:00 予約状況により変更ありご了承ください<br>・相談を受け付けております。※要予約・有料・定員8名<br>【料金】会員は1時間3000円<br>・予約が、少ない場合、居場所として13時まで利用可能<br>事前予約が必要です。業務対応があるため、事前に必ずご確認ください。 | 担当：松田勝力カウンセラー<br>電話連絡<br>：090-8695-0904             |
|   | 第4(土)若者学級 14:00~18:00<br>・自由に来てくれ<br>・居場所としてどなたでも利用可能                                                                                                        | 担当：周平                                               |
|   | 第5(土)居場所 13:00~18:00<br>・どなたでも利用可能                                                                                                                           | 担当：あさやま                                             |
| 日 | 第3(日)カラーセラピー 13:00~17:00<br>「色を通して自分を知ってみませんか？」                                                                                                              | 担当：小野                                               |

(※祝日は、基本的にお休みしております。)

**\*\*出張きびの会情報\*\***

|                                    |                                                                                                                                            |                            |
|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| ① 市立南公民館<br>(相談・サポート)              | 内容：ひきこもり当事者、家族への相談・サポート<br>日時：第2火曜日 13:30~15:00<br>場所：岡山市南区芳泉3丁目2-2 市立南公民館                                                                 | 担当：矢田<br>連絡先：090-6433-1877 |
| ② in『片上みらい食堂・つながり交流会』<br>(相談・サポート) | 内容：ひきこもり当事者、家族への相談・サポート<br>日時：第2水曜日 13:30~15:00 参加費：500円<br>(菓子代含む)<br>第3土曜日 10:00~12:00 参加費：1000円<br>(軽食代含む)<br>場所：岡山県備前市西片上 1337 片上みらい食堂 | 担当：難波<br>連絡先：090-7270-3654 |

## KHJ 岡山きびの会 7・8 月 居場所・行事カレンダー

| 日                      | 月                        | 火      | 水          | 木          | 金                 | 土                     |
|------------------------|--------------------------|--------|------------|------------|-------------------|-----------------------|
| 7 月 13<br>・役員会<br>・月例会 | 14<br>居場所<br>電話相談        | 15     | 16<br>居場所/ | 17<br>健康教室 | 18<br>居場所         | 19<br>松田先生<br>カウンセリング |
|                        |                          |        |            |            |                   | ★片上みらい食堂              |
| 20<br>カラーセラ<br>ピー      | 21<br>海の日<br>居場所<br>電話相談 | 22     | 23<br>居場所/ | 24         | 25<br>きびきび<br>サロン | 26<br>若者学級            |
| 27                     | 28<br>居場所<br>電話相談        | 29     | 30<br>居場所/ | 31         | 8 月 1<br>居場所      | 2<br>シニア学級            |
| 3                      | 4<br>居場所<br>電話相談         | 5      | 6<br>居場所/  | 7          | 8<br>居場所          | 9<br>家族教室             |
| 10<br>・役員会<br>・月例会     | 11<br>山の日<br>居場所<br>電話相談 | 12     | 13<br>居場所/ | 14         | 15<br>居場所         | 16<br>松田先生<br>カウンセリング |
|                        |                          | ★南区公民館 | ★片上みらい食堂   |            |                   | ★片上みらい食堂              |

役員会：基本的に第 2 日曜日 11:00～12:00 ※場所はきらめきプラザ

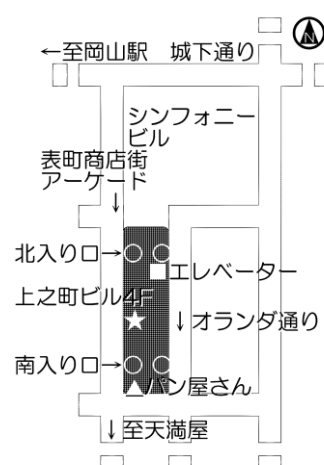
定例会：基本的に第 2 日曜日 13:00～16:00 ※場所はきらめきプラザ

穏やかに寄り添う家族会です。「KHJ 岡山きびの会」会員募集中！  
 会員の方は『令和 7 年度会費』納入をお願いします。会員：6,000 円  
 会員以外の方で会報購読など協力いただける団体・個人の方は賛助会費  
 をお願いします。賛助会員：3,000 円

※会計年度は 4 月～翌年 3 月

新しい情報誌が創刊されました。  
 ひきこもり・生きづらさ 社会課題を考える

**「SHIP！」**



KHJ 岡山きびの会 居場所

〒700-0822 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階】

平成 12 年 9 月 20 日第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)2025 年 7 月 16 日 OSK 増刊通巻 1365 号

発行所：岡山障害者団体定期刊行物協会 700-0973 岡山県岡山市北区下中野 246-4

大森文太郎

無断での掲載、転写は禁じます。(定価 100 円は会費に含まれています)